

佳作

言葉って何だろっ？

アメリカニューヨーク補習授業校六年 山中樹

二年前、僕がアメリカに引っこしてきた時、僕は英語を話せませんでした。でも英語以外のコミュニケーションを使って、僕は友達を作りました。それはジェスチャーです。学校で男の子が集まっている所に行つて、変な顔などをして遊んでいると、自然に友達ができました。あと、みんなで笑い合ったりすることで、相手の良さが分かったり、相手が楽しんでいる所を見ることによって、仲良しになれます。他にも、スポーツなどをすると、言葉なしで、相手のことを知ることができます。例えば、僕はサッカーをしています。小さい頃からやっているの、試合の流れにそつて、適確なパスを出したり、ロングシュートを決めてチームを引っばつてくれました。スポーツでは上手な子は頼られます。そうすると、自然に仲間が集まってきました。

また、僕は今、ねこをかっています。ねこは日本語も英語も話せません。でもねこには感情があります。考えだつてあります。だからねこは動きで物を伝えます。例えば、だっこして欲しい時は、甘えた声でなき、しっぽをからめてきて、あと相手の目をじつと見つめます。他にはおやつをあげようとする、戸だなをあける音を聞いて、ダッシュしてきます。そしてふくろを出すと、目をらんらんとかがやかせ、必死に見つめています。実際におやつをあげると、目の色を変えて、食べます。目の色を変えると言いますが、本当に瞳がかがやいているのです。

言葉が通じない相手には近くによりそつて相手の表情を見て、相手の気持ちを考えます。そういうことをくり返すことにより、相手との距りが近づき、仲良くなれます。さらにはもつと仲良くなりたいので、よりいっそう相手を楽しませたくくなります。

気持ちがいっそうためには言葉はいらないのかもしれない。なぜなら、ジェスチャーが言葉の役割を果たしてくれるからです。

でも言葉は便利です。なぜなら、言葉を使うことによって、より細かい気持ちを語れます。例えば、もしうれしいのなら、どううれしいのかも、もし悲

しかつたら何故悲しいのか、どうしたら悲しくなくなるのかより具体的に伝えられます。

言葉とは、気持ちをご正確に伝えるための道具です。ですが、言葉だけでは完ぺきに気持ちを伝えることはできません。だからこそ、ジェスチャーと言葉の両方を使うのです。そして第一に、相手の立場に立って、相手を思いやるのが大切です。この心を互いに持っていればみんなももっと仲良くなれると思います。